



# 向陵広場

発行号 第85号

発行日 令和3年12月16日(木)

発行元 向陵編集校友会

責任者 伊藤有司 (県商10回卒)

## 店はお客様の信頼と絆で成り立っている

### 杉浦 國男 県商17回卒 (昭和43年3月)



#### 社 歴

社 名 株式会社 BEGINNING  
超ローカルスーパー カフェルーム  
一期家一笑 (イチゴヤ イチエ)

専 務 杉浦 國男  
豊橋相撲協会 理事長

住 所 豊橋市下地町境田 67-3

#### 道しるべ

幼い頃より、家や隣近所が自然に相撲になじむ環境になっていた。小学校にも相撲場があったし、兄とよく相撲をとっていた。豊商に入学したが相撲部はなく、バレー部に所属していた。在学中もよく豊橋市民相撲大会、蒲郡・御津等で行われた相撲大会に選手として出場していた。その頃ほどにかく相撲をとることが好きでした。

豊商在学の時、自転車で紀伊半島一周、西日本一周したことが良き思い出になっている。

豊商卒業後に豊橋相撲協会に所属し、昭和51年、27歳の時に団体の部で県大会優勝、全国大会出場の切符を手にした。大会の様子は、初日は団体予選、二日目は決勝トーナメントさすがに勝ち上がってくるチームは強豪揃いで一つ勝つのに大変でした。チームは八位入賞することが出来、責任を果たしたおもいでした。

大会終了後に野沢先生の後任監督として選手を指導する側になり、何もわからない事が多く戸惑うばかりでしたが、幸いに周りには相撲に関して実によく知っている人も多く指導者としても立派な方がおられたのでそれらの人達の力を結集すれば何とかなると腹を据えました。

何事に対しても前向きに考え「相撲道」の精神「礼節」を重んじて今日まで与えられた役目を全うするように日々精進しています。

親が開業していた「八百屋」を時代の流れに即応するように近代的にリホームし、さらに息子にバトンタッチをしました。店のモットーは旬の野菜や果物をお客様にお届けすることが毎日の大切な仕事です。お客様や働く人がほっとできる場所づくり、作り手さんのおもいを伝えることを大切にしています。

